

ひけつ5 コミュニケーション上手になろう

(25) たまにはインターネットを使わないことにチャレンジ！

●テーマの背景、解説

子どもの生活にインターネットが深く入り込み、「インターネットを使わない生活は考えられない」という子どもの声をよく聞きます。

インターネットを使えば、すぐに新しい情報を得て、家にいながらにして買い物をして、何かを調べようとするときにすぐに答えを導くことができます。その反面、何かを調べるとき、人に会ってインタビューしたり、本や新聞などを読んだりする機会が減っています。

また、インターネット上の友だちとコミュニケーションして、ネットでゲームを楽しむ一方、自然に触れる体験、運動して汗を流す機会が少なくなっているのも事実です。

このレッスンでは、インターネットやスマートフォンなどの情報端末を使わない日をもうけることができるかを子どもたちに問いかけ、自然との触れあい、対面のコミュニケーション、安易にネット検索するのではなく、実際に調べることを試すように導きます。

インターネットを使ったバーチャルな体験と自然との触れ合いやリアルなコミュニケーションをバランスよく生活の中にとり入れることの大切さを子どもたちが理解できるように指導しましょう。

●事例等の紹介

日本経済新聞

ネット断ち で生活変わるか

<http://www.nikkei.com/article/DGXDZO59371900W3A900C1W02001/>

●行動目標、学習目標

行動目標	<ul style="list-style-type: none">・インターネットやスマートフォンなどの情報端末を使わない日をもうけることができる。・インターネットを使う、使わないを自分でコントロールできるようになる。
学習目標	<ul style="list-style-type: none">・インターネットやスマートフォンを使わなくても楽しいことがあることを理解する。・インターネットで調べるだけでなく、インターネット以外の他のメディア（媒体）で調べる方法もあることを理解する。・身体を動かしたり、自然の中で動いたりすることが健康にいいことを知る。

●指導案

所要時間	学習活動	ファシリテーションの観点からの指導上の注意点	ネットリテラシーの観点からの指導上の注意点
導入① 3分	・アニメコンテンツのイントロムービーを見る。	・講師が自己紹介する。 ・イントロムービーを見せ、登場人物を紹介し、親近感を持たせる。 ・参加者それぞれの関心、意欲を引き出す。	
導入② 12分	・自己紹介用のワークシートに記入する。 ・グループごとに自己紹介する。 (名前、学年、好きなアニメ、インターネットをどのように使っているか、インターネットにつながる端末は何を使っているかなど)	・自己紹介用のワークシートに記入させ、参加者に自己紹介させる。 ・双方向のコミュニケーションを行い、参加者それぞれの気づきや経験を元にして話を広げる。	・参加者のインターネットについての知識レベルを合わせる。
導入③ 5分	・インターネットを使えなかったら、どうするかを考える。	・学習会の目的を共有して、意識をそろえる。	・学習テーマは「たまにはインターネットを使わないことにチャレンジ!」であることを示す。 ・インターネットを使わない日があるかどうかを確認する。
展開① 10分	【コンテンツを使った学習】 ・「たまにはインターネットを使わないことにチャレンジ!」のアニメコンテンツを見る。	・講師が音読する。 ・必要に応じて参加者がアニメの登場人物のせりふを読ませる。	
展開② 15分	【コンテンツの振り返り】 ・設問に答えながら、自分だったらどのように行動するかを考える。 ・どんな選択肢を選んだか、その理由をグループで話し合う。	・正解ではなく、自分の身のまわりのことを考えて、行動を考えさせる。ワークシートに記入させる。	・ネットが使えない環境になったらどうするかについて、子どもたちが感じていることを引き出す。
休憩 (10分)			
展開③ 5分	【解説】 注意ポイントを学ぶ。	・解説ページを確認しながら、学んだことを共有する。 ・解説ページの項目を音読させる。	・注意ポイントを解説する。
展開④ 20分	【ディスカッション】 ・ネットを使えなかったらどうするかを話し合う。 ・自分の行動をどうしたら実現できるかを発表する。		
まとめ 15分	【まとめ・振り返り】 ・日常生活の中でどのように行動を変えていくかを発表する。	・鈴木家スマホのひけつを確認する。 ・振り返りをすることで、感じたことや気づきを定着させる。	・学習したことを日常生活の中で生かすように促す。 ・「ネット社会を生き抜くカーインターネットを使いこなす6つのひけつ」を予習・復習するように促す。

●講師シナリオ案

テーマ	講師シナリオ案	発問のポイント
<p>導入① (3分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 皆さん、こんにちは。私は、〇〇です（自己紹介する）。今日は〇〇と呼んでください。よろしくお願いします。 これから「ネット社会を生きる力—インターネットを使いこなす6つのひけつ」という教材を使って学習します。（画面を見てください。「アニメ教材をはじめる」をクリックすると、教材インデックスが表示されます。） 6つのひけつは、「ルールを守ろう」「ネットと上手につきあおう」「自分の身を守ろう」「情報を上手に発信しよう」「コミュニケーション上手になろう」「明日の情報社会をささえよう」に分かれています。今日は、ひけつ5「コミュニケーション上手になろう」の「たまにはインターネットを使わないことにチャレンジ!」という教材を使って進めて行きます。 ではここで、皆さんと一緒に学習するキャラクターを紹介しましょう。 Dr.山本は、主人公の山本ショウくんの30年後の姿で、科学者になっています。 すどっちは、Dr.山本が生み出したロボットで、時間を行き来することができます。 それでは、イントロムービーを見てみましょう。 今日の学習に登場するのは、鈴木タクミくんとお父さんです。タクミくんは、中古のスマホを使ってゲームを楽しんでいます。 	<ul style="list-style-type: none"> 教材全体の構成を説明する。 参加者それぞれの関心、意欲を引き出す。 アニメコンテンツの登場人物を紹介し、親近感を与える。
<p>導入② (12分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 次は、みなさんに自己紹介してもらいます。 自己紹介用のワークシートを用意しました。ここに名前、学年、好きなアニメやキャラクター、インターネットをどのように使っているか、何を使ってインターネットにつなげているかなどを記入してください。 また、この学習会で呼んでもらいたい名前を名札に書いてください。（ワークシート記入 2分） 書けましたか？ それでは、自己紹介をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介をもとに双方向コミュニケーション。 インターネットとどんな関わり方をしてしているかを対話しながら引き出す。
<p>導入③ (5分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> さて、最初にお話ししましたが、今日の学習のテーマは「たまにはインターネットを使わないことにチャレンジ!」です。 Q みなさんは、インターネットに接続できない状況になったら、どうしますか？ A 困る。ネットにつながらない所に行かない。 今日は、インターネットに接続できない所にでかけたタクミくんが何を体験したかを見ていきましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習のテーマを明確にする。

<p>展開① (10分)</p>	<p>【コンテンツを使った学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> これからアニメを見ていただきますが、テーマに沿ったエピソードが出て来ます。 それでは早速アニメを見てみましょう。(アニメコンテンツを見せる。) 登場人物は、鈴木タクミくんとお父さんです。 いかがでしたか？ 次は皆さんがタクミくんとお父さんのせりふを読んでみてください。すつつちは私が担当します。 アニメーションの最後に、選択肢が出てきます。自分だったらどんな行動をとるか、主人公になったつもりで考えてください。 ワークシートを配ります。タクミくんにとって、何がよかったのかを記入してください。(ワークシート記入 5分) 	<ul style="list-style-type: none"> 講師が字幕を音読する。 参加者がせりふを読み、参加意識を高める。 ワークシートを配布する。 参加者がワークシートに記入しているかどうかを確認する。
<p>展開② (15分)</p>	<p>【コンテンツの振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> タクミくんにとって、何がよかったのでしょうか。 (3つの選択肢を表示する。) 3つの選択肢はこの通りです。 自分だったらどんな行動をとるか、選択肢を選んでください。 そしてなぜそれを選んだのか、その理由をワークシート2に記入してください。(ワークシート記入 3分) <p>Q 皆さんはどの選択肢を選びましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①を選んだ人? (挙手) ②を選んだ人? (挙手) ③を選んだ人? (挙手) 意見が分かれましたね。 <p>Q ではまず、①を選択した人の意見を聞いてみましょう。</p> <p>Q ②を選択した人の意見を聞いてみましょう。</p> <p>Q ③を選択した人の意見を聞いてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> この3つの選択肢はどれも正解です。どの選択肢を選んでも、たまにはインターネットを使わないことにチャレンジしたことになりますね。 	<ul style="list-style-type: none"> どの選択肢を選んだのかを挙手してもらい、尋ねる。 子どもの回答に対して、まず受け入れる。
<p>展開④ (5分)</p>	<p>【解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ではここで、今日の学習内容を、解説ページを見ながら整理しておきましょう。 ①タクミくんは、ネットがなくても楽しく過ごすことができることに気づきました。 ②タクミくんは今まで、すぐにインターネットで調べていました。でも、本を調べたり、詳しく知っている人に聞いてみたりする方法があることに気づきました。 ③たまにはインターネットから離れて、自然の中で過ごす、リフレッシュすることに気づきました。 それでは、解説ページをみなさんに音読してもらいます。 	<ul style="list-style-type: none"> 解説ページを開く。 参加者に音読させる。
<p>展開④ (20分)</p>	<p>【ディスカッション】</p> <ul style="list-style-type: none"> インターネットから離れて何をするか、それぞれのアイデアを話し合しましょう。 まずはワークシートにアイデアと、どうしたら実現できるのかを記入してください。(5分) 	

ネット社会を生きる力
インターネットを使いこなす6つのひけつ

	<ul style="list-style-type: none"> ・記入できましたか。 ・それでは順に発表してもらいます。 	
<p>まとめ・振り返り</p> <p>(15分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・それでは最後に、インターネットを上手に使うためのマイ・ルールをワークシート 3 に書いてください。 ・それでは、皆さんのマイ・ルールを発表してください。 ・皆さん、いろいろな気づきがありましたね。インターネットを使っていろいろな楽しいことがあります。たまにはインターネットを使わないで、人の話を聞いたり、図書館に行って本を探したり、山歩きをしたり、スポーツをしたりするのもいいですね。 ・インターネットのデジタルのよさ、対面のコミュニケーションや自然体験などのアナログのよさをバランスよく、生活の中にとり入れることができるといいですね。 ・「ネット社会を生き抜く力ーインターネットを使いこなす 6 つのひけつ」というサイトには、他にもたくさんの教材があります。ひけつのタブをクリックすると項目が次々と出て来ますので、自分一人でも学習することが出来ます。ぜひ試してみてください。 ・これから皆さんが成長する中で、インターネットをどのように使ったらいいかを考える場面がたくさんあると思います。そんな時は、今日の学習を生かしてインターネット社会を生き抜いて行ってくれたら嬉しいです。 ・以上で今日の学習会を終わります。ありがとうございました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴木家スマホのひけつを開く。